

【プロフィール】

- ・勤務 中央家畜保健衛生所
- ・役職 獣医技師
- ・氏名 澤田 剛志（令和6年度採用）
- ・出身大学 日本大学（令和6年卒）

【福島県農林水産部の獣医師として働くにあたっての抱負】

私は産業動物の疾病予防を通して福島県の畜産振興に貢献したいと考え、福島県の家畜保健衛生所への就職を志望し、令和6年度より中央家畜保健衛生所への配属となりました。畜産農家の方々が抱える悩みや課題を、畜産農家一人一人に寄り添い、満足のいく形で解決できるような獣医師になるために、日々精進して業務に励んでいきたいと思っています。

【1年目を振り返って】

実際に業務にあたって感じたことは、家畜保健衛生所の業務を遂行するためには様々な人達の協力が欠かせないということです。私は県内の公共放牧場に放牧される牛の衛生対策業務を担当しているのですが、牛を放牧させている農家はもちろん、放牧場を運営している自治体、検査に協力していただいている臨床獣医師、放牧場の管理人など様々な立場の人達の協力があって衛生対策は成り立っています。家畜保健衛生所の業務に協力してくださる方々への感謝を忘れずに、2年目以降も業務に取り組んでいきたいと思っています。

【獣医学生へのメッセージ】

獣医師の進路は多岐にわたりますが、実際の業務内容や職場の実際の雰囲気などは現場に触れないと分からないと思います。将来の進路について悩んでいるところだと思いますが、様々な職場の研修やインターンシップに参加することをお勧めします。学生のうちに様々な分野を経験することで、後悔なく進路を選択できると思います。また、磐梯山や猪苗代湖などの雄大な自然、おいしい食べ物などが福島県の魅力です。福島県でも年に複数回学生研修を実施しておりますので、少しでも興味があればぜひ参加して福島県の魅力を感じてみてください。

